



いちいがし

延岡市立上南方小中学校だより
令和3年 7月30日発行

7
月

【勤勉】【礼節】【鍛錬】

継続は力なり！

～1学期の成果を確かなものとするために！～

先日出席した研究会で、興味深いお話を聞いてきましたので、その一部を紹介したいと思います。それは脳のお話です。脳はもともと新しいことが大嫌いだそうです。なぜそうなのか。脳の重さは体重の約2%しかないにもかかわらず、脳が消費するエネルギーは何と人間が消費するエネルギーの25%に相当するそうです。だから、脳は常に省エネにしたいのだそうです。新しいことに会ったとき、自分で考えて行動するには、神経細胞を網の目のようにつないで新しい回路を作らなければならないため、その分たくさんのエネルギーを必要とします。それが、脳にとっては難しく大変なのです。



私たちが、何かをやらうとするとき、新しいことにチャレンジしようとするときは、そもそも脳の神経細胞の回路がつながっていない状態から、新しい回路を作らなければならないので、新しいことが嫌いな脳を動かすために、同じ行動を繰り返す必要があります。何度も何度も繰り返していくうちに、新しい回路がしっかりとつながっていくのです。克服する方法は続けるしかないのです。だから、物事を成し遂げようとするときは、根気がいるのですね。

「継続は力なり」と言われます。1学期の成果をより確かなものとするために、明日からの32日間の夏休みを大切に過ごしてほしいと願っています。

がんばるということ！

～「子どもたちに伝えたいこと」より～

7月15日(木)の5校時に、5、6年生を対象にしたふるさと教育推進事業「子どもたちに伝えたいこと」が行われました。旭化成の三木弘様(元陸上競技部)を講師としてお招きし、「がんばるということ」をテーマに、体験をもとにした分かりやすいお話をさせていただきました。当時のオリンピック・マラソンでの日本選手の活躍に刺激を受け、自分もマラソンに挑戦したいという気持ちを強くし、その大きな目標を達成するために、小さな目標を立て、1つ1つクリアしていくことで力と自信を身に付けたそうです。子どもたちは、「がんばるということ」とは、どういうことなのかを、講話からしっかりと学んでいました。

クラスマッチを開催！

～生徒会、保体委員会の企画・運営で実現！～

7月20日(火)の5、6校時に、保体委員会の企画・運営によるクラスマッチが行われました。5月に実施できなかった体育大会のスローガン「一致団結～心をひとつに勝利の道～」を引き継ぎ、クラス全員で団結し、友情を深め、協力の大切さを知ることが目的に、生徒が主体となったクラスマッチでした。

生徒会が発行する生徒会だより(7月号)には、クラスマッチのことが、次のように書かれています。「結果は、全学年輝かしい成績を収めました。最初から最後まで笑いが絶えず楽しい時間を過ごすことができましたと思います。……」



県大会(卓球競技)で健闘！！

7月26日(月)に、宮崎県総合体育大会卓球競技個人戦が、宮崎市佐土原体育館で行われました。3年生の甲斐瑞季さんが延岡市の代表として出場しましたが、健闘したものの初戦惜敗、試合後は高校でも頑張りたいと意欲を見せてくれました。孤独な戦いが続いたこの3年間の頑張りを大いに称えたいと思います。



【8・9月の主な行事】

- 8/ 2(月)～4(水)・・・個人面談
- 10(火)～16(月)・・・学校閉庁
- 20(金)・・・登校日
- 9/ 1(水)・・・2学期始業式
- 2(木)、3(金)・・・(中)実力テスト [3年]
- 7(火)・・・参観日
- 9(木)・・・(中)夢を育む講演会 [1年]
- 10(金)・・・(小)巡回公演WS [5・6年]
- 15(水)・・・避難訓練 [火災]
- 17(金)・・・(中)地区中秋体推戴式
- 25(土)～27(月)・・・(中)地区中秋体 [バスケットボール]
- 30(木)、10/1(金)・・・(小)修学旅行 [6年]



